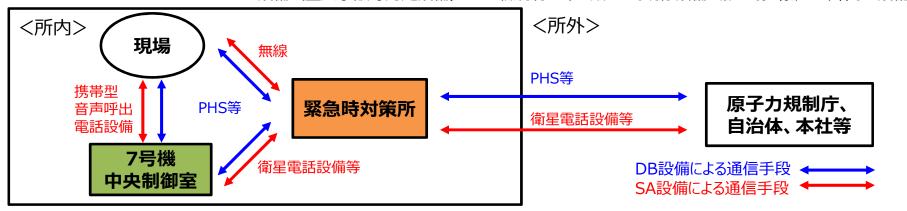
1. 柏崎刈羽原子力発電所における通信手段について

- ▶ 緊急時対策所や7号機中央制御室は所内外への通信手段として、従来よりPHS等 (DB設備[※])を設置
- ▶ DB設備の不具合に備えて、新規制基準を踏まえ衛星電話設備等(SA設備※)を設置
- ➤ SA設備は、保安規定にて要求台数を定めており、故障等により要求を満たさなくなった場合にLCO逸脱となる

※DB設備(設計基準事故対処設備):新規制基準以前より設置されている既存の設備

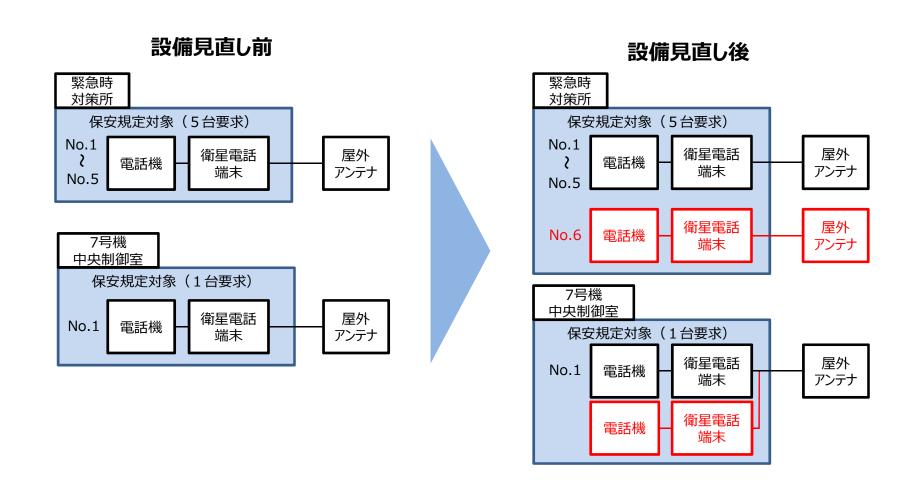
SA設備(重大事故等対処設備) : 新規制基準を踏まえて既存設備に加えて多様性を確保した設備



設置場所	設備分類	通信連絡設備(例)
緊急時対策所	DB	PHS、固定電話機、FAX、送受話器(ページング設備)、 衛星電話設備(社内向)、専用電話設備(ホットライン) 等
杂 忌时刈來別	SA	衛星電話設備 (常設 、可搬)、無線連絡設備(常設、可搬)、 携帯型音声呼出電話設備、IP-電話機、IP-FAX(有線系、衛星系) 等
7号機	DB	PHS、固定電話機、FAX、送受話器(ページング設備)
中央制御室	SA	衛星電話設備 (<mark>常設</mark> 、可搬)、無線連絡設備(常設、可搬)、 携帯型音声呼出電話設備

2. 現時点での対策

- ▶ これまでの不具合を踏まえ、緊急時対策所は1セット増設(電話機~アンテナ)。7号機中央制御室は電話機および衛星電話端末を1台追設し、アンテナ工事についても検討中
- ➤ 現在、通信連絡設備以外のSA設備についてもLCO逸脱リスクを洗い出し、設備に応じた 対応策を検討中



3. 不具合の調査状況について

- ▶ 不具合は、衛星電話端末やアンテナ等それぞれ異なる機器で発生しており、原因調査中 【現時点の調査状況】
 - ・①の事案はアンテナの電子部品に不具合があることをメーカーで確認
 - ・④の事案はメーカーの手順に基づき施工しているが、コネクタ接続部に汚れを確認 なお、緊急時対策所にある、屋外で同様の施工をしている、予備を含む9箇所のコネクタ 接続部には同様の汚れは無し
- ▶ 調査結果が分かり次第、原子力規制庁に説明するとともに、必要な対策を講じる

	発生日	設置場所	不具合機器	原因・調査状況
1	2024/11/21		衛星電話端末No.1 屋外アンテナNo.1	アンテナNo.1の電子部品に不具合 (メーカーにて調査継続中)
2	2025/1/14	緊急時対策所	衛星電話端末No.2	/
3	2025/1/27		屋外アンテナNo.5	メーカーにて調査中
4	2025/1/31	7号機中央制御室	コネクタ	コネクタは当社研究所にて調査中 ※アンテナも念のため交換し メーカーにて調査中

(参考) 設備概要図と不具合発生箇所

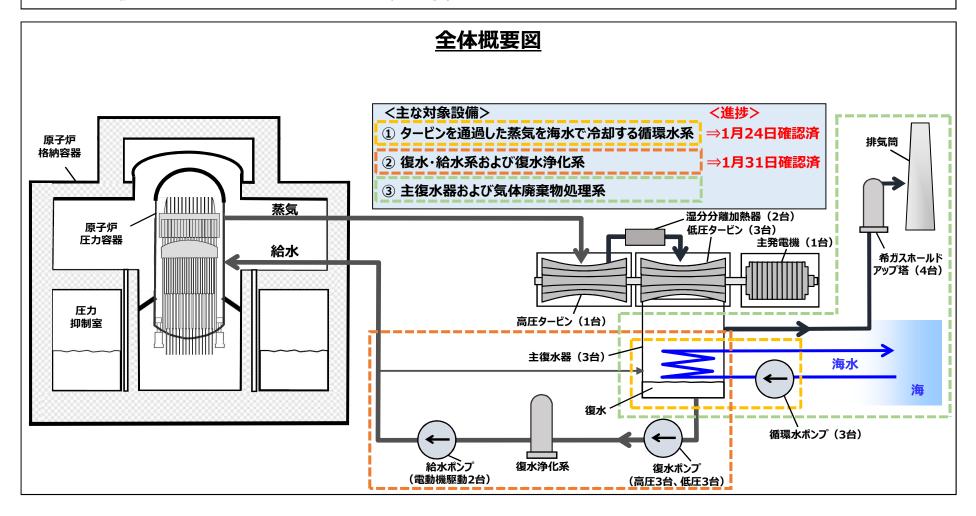
設備概要図と不具合発生箇所 **%**(1), (3) 原子炉建屋/コントロール建屋 屋外アンテナ **%**(4) **※1**、2**→** 端末装置 緊急時対策所/ 7号機中央制御室 電話機 衛星電話設備 (常設)



※3スライドの一覧①~④に該当

柏崎刈羽原子力発電所6号機における主要設備の健全性確認の進捗について

- ▶ 循環水系(①)について1月24日までに機能を確認済
- ▶ 復水・給水系および復水浄化系(②)について、1月20日より復水・給水ポンプを起動し、1月31日まで に機能を確認済
- ▶ 現在、復水器および気体廃棄物処理系(③)について準備中



発生日			2025年1月27日
号機	_	件名	モニタリングポストの一時的な測定データ表示不良について(区分:Ⅲ)

【事象の発生】

2025年1月26日午後6時4分頃、1号機の中央制御室に設置されているモニタリングポスト監視盤において、9台のうち、4台(No.2、3、5、8)の指示値が、約30秒間表示されていないことを確認しました。 そのため、現地に向かい当該モニタリングポストの測定状況を確認したところ、正常に測定ができていました。 なお、当該期間のすべての排気筒モニタ*に異常がないことを確認しており、外部への放射能の影響はありません。

*:排気筒モニタ

建屋内の空気を環境へ放出する際の放射線を測定する装置。

【対応状況】

⁾ 今後、伝送経路など原因の調査を実施し、再発防止対策を講じてまいります。

(2025年1月27日にお知らせ済み)

発生日			2025年1月27日
号機	7	件名	7号機設備故障に伴う衛星電話の一部使用不能による運転上の制限の逸脱について(区分:II) 7号機設備故障に伴う衛星電話の一部使用不能による運転上の制限の逸脱からの復帰について (区分:II)

【事象の発生】

2025年1月27日午前10時40分頃、5号機の緊急時対策所に設置している衛星電話設備(常設)の増設工事を実施していた際、衛星電話端末1台に異常を知らせるランプ表示が点灯していることを確認しました。

調査の結果、本設アンテナに不具合があることがわかり、午後3時49分に7号機原子炉施設の保安規定に定める運転上の制限*から 逸脱したと判断しました。

また、保安規定で要求される措置として、他の通信手段が使用可能であることを午後3時55分に確認しました。

2025年1月27日、予備アンテナと交換し、機能確認ができたことから、午後10時3分に運転上の制限の逸脱から復帰したと判断しました。

- ⁾ 引き続き、不具合が発生した原因について調査をしてまいります。
 - *保安規定では、安全機能を確保するために必要な機器の台数を「運転上の制限」として定めており、衛星電話設備(常設)は、合計5台が動作可能であることとしている。

なお、通信設備であるため、使用済燃料プールや原子炉の冷却に影響するものではない。

(2025年1月27日にお知らせ済み)

発生日			2025年1月29日
号機	_	件名	中央土捨場エリア(展望台エリア)におけるけが人の発生について(区分:Ⅲ)

【事象の発生】

2025年1月27日午後2時30分頃、中央土捨場エリア(展望台エリア)において、玉掛け作業中の協力企業作業員が、高さ約60cmのコンクリート部材からゴムマットに足を下ろした際、左足首をくじきました。 その後、様子を見ていましたが、痛みが引かないことから、午後5時47分に業務車にて医療機関へ搬送しました。

【対応状況】

3

病院で診察の結果、「左足関節捻挫」と診断されました。 今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。

(2025年1月29日にお知らせ済み)

発生日			2025年1月31日、2025年2月1日
号機	7	件名	7号機設備故障に伴う衛星電話の一部使用不能による運転上の制限の逸脱について(区分:II) 7号機設備故障に伴う衛星電話の一部使用不能による運転上の制限の逸脱からの復帰について (区分:II)

【事象の発生】

2025年1月31日、7号機の中央制御室に設置している衛星電話設備の増設のため、増設端末をアンテナに接続し、起動したところ、 起動途中で停止し、通話ができないことを確認しました。

その後、本設の端末を再接続し、電源を入れましたが、増設端末同様に起動途中で停止し、通話ができないことを確認しました。 このため、午後8時4分に7号機原子炉施設の保安規定に定める運転上の制限*から逸脱したと判断しました。 また、保安規定で要求される措置として、他の通信手段が使用可能であることを午後8時32分に確認しました。

2025年2月1日、現場調査を実施し、アンテナのケーブルを接続するコネクタに汚れが付着していたことから、清掃を行ったところ、 通信機能が回復したことを確認しました。

-) 念のためコネクタを交換し、また、これまでの事案を踏まえアンテナも交換しました。 その後、機能確認ができたことから、午後5時58分に運転上の制限の逸脱から復帰したと判断しました。 引き続き、不具合が発生した原因について調査をしてまいります。
 - *保安規定では、安全機能を確保するために必要な機器の台数を「運転上の制限」として定めており、衛星電話設備(常設)は、中央制御室では1台が動作可能であることとしている。 なお、通信設備であるため、使用済燃料プールや原子炉の冷却に影響するものではない。

(2025年2月1日にお知らせ済み)

【参考】プレス公表 継続対応件名リスト

号機	7	件名	7号機設備故障に伴う衛星電話の一部使用不能による運転上の制限の逸脱について (区分:I) 7号機設備故障に伴う衛星電話の一部使用不能による運転上の制限の逸脱からの復帰 について(区分:I)	発生日	2024年11月21日
号機	7	件名	7号機設備故障に伴う衛星電話の一部使用不能による運転上の制限の逸脱について (区分:II) 7号機設備故障に伴う衛星電話の一部使用不能による運転上の制限の逸脱からの復帰 について(区分:II)	発生日	2025年1月14日

不適合情報

2025年1月15日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード O件
- 3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1		コントロール建屋換気空調系空冷熱交換器(B)目隠しフェンス側板が、腐食により脱落していることを確認した。当該フェンスの撤去による影響を検討し対応。	2025/01/08	
2	6号機	循環水系配管水張作業において、復水器(A水室:入口側、B水室:入口側、出口第1、C水室:入口側、 出口第1)マンホールベント弁に、微量なシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	2025/01/10	
3	7号機	廃棄物処理建屋南側通路での足場設置作業において、協力企業作業員が誤って消火ガスボンベの手動操作レバーに接触し、消火ガスを噴射させたことを確認した。当該ボンベを交換済み。当該事象の原因を調査し、再発防止対策を検討。なお、ボンベ交換にともなう使用前事業者検査が完了するまで感知器の監視強化を継続実施。	2025/01/10	

不適合情報

2025年1月16日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G I グレード 1件

N	O. 号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点 から見たグレード
-	Ⅰ 5号機	緊急時対策所に設置している衛星電話設備(常設)の通信確認において、5台のうち1台に不調を確認した。調査の結果、使用できないことを確認したことから7号機原子炉施設の保安規定に定める運転上の制限から逸脱したと判断。当該事象の原因を調査。なお、保安規定で要求されている他の通信手段が使用可能であることを確認した後、当該衛星電話を予備機と交換し運転上の制限逸脱から復帰した。【2025年1月14日公表済み】 URL:https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2024/20250114p.pdf URL:https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2024/2025011401p.pdf	2025/01/14	GII

3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	1号機	非放射性ドレン移送系配管水抜きにおいて、非放射性ストームドレン移送系排水槽移送ドレン弁に詰まりを確認した。当該ドレン配管の閉塞と推定。当該配管を交換。	2024/12/26	
2	2号機	原子炉建屋付属棟(非管理区域)において、中央制御室加湿器(A)給水配管継手部から水の滲みを確認した。受けパン設置済み。当該継手部を点検・修理。	2024/12/30	
3	3号機	タービン補機冷却海水系ポンプ吐出ヘッダ圧力指示値が、通常より低い値を指示していることを確認した。当該事象の原因を調査。	2024/12/30	
4	5号機	大湊側ディーゼル消火ポンプ建屋において、消火系ディーゼル駆動消火ポンプ(A)軸封部からの潤滑水漏えい量が増加していることを確認した。当該軸封部のパッキンを交換。	2024/12/26	
5	5号機	原子炉建屋付属棟(非管理区域)南西側階段室に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯 を交換。	2025/01/12	

不適合情報

2025年1月17日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード O件
- 3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	1号機	500kV開閉所東側区画フェンスの一部が腐食により破損し、倒壊していることを確認した。当該フェンスを修理。	2025/01/13	
2	4号機	中央制御室において、小容量電源盤故障警報の発生を確認した。調査の結果、原子炉建屋電気ヒーター(A)分電盤遮断器異常と推定。当該遮断器を点検・清掃。	2025/01/14	
3	7号機	タービン建屋地下2階(非管理区域)において、雑用水系配管保温材から水の滴下および床面に水溜まり(約4リットル)を確認した。拭き取り実施済み。当該事象の原因を調査し、修理。	2025/01/11	
4	7号機	原子炉建屋1階(管理区域)南西側二重扉の内側扉が全閉しないことを確認した。手動で全閉とし、当該扉の使用を禁止。調査の結果、台車等が接触し破損によるものと推定。当該扉を修理。なお、二重扉は両扉(内側・外側)ともに全閉状態であり、原子炉建屋の負圧に影響なし。	2025/01/14	
5	7号機	タービン建屋地下2階(管理区域)復水器室床面亀裂部から、地下水の染み出し(約2リットル、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を修理。	2025/01/12	
6	その他	3号機入退域管理所において、固体廃棄物処理建屋1階モルタル供給エリアの火災感知器異常警報の発生を確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。当該感知器を交換し復旧済み。	2025/01/03	
7	その他	発電所構内除雪作業において、大湊側高台ヤードの電源車充電ケーブルを誤って切断したことを確認した。当該ケーブルを交換し復旧済み。なお、電源車の機能に影響なし。	2025/01/04	

不適合情報

2025年1月20日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード O件
- 3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	5号機	大湊側給水建屋(非管理区域)給水ポンプ室南側壁面に、雨水の浸入を確認した。拭き取り実施済み。 当該箇所を修理。	2025/01/15	
2		原子炉建屋(管理区域)北西側階段室に、雨水の滴下および床面に水溜まり(約1リットル、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。また、南東側階段室に壁面から微量な雨水の染み出しを確認した。床面への滴下なし。当該箇所を修理。	2025/01/14	
3	6号機	原子炉給水ポンプ駆動用蒸気タービン(B)油フィルター油切換弁軸受部から、下部オイルパンに油が滴下していることを確認した。滴下を止めるため、軸受部パッキン押さえボルトの増し締めを行ったところ、ボルトを折損させたことを確認した。当該軸受部のパッキンおよび押さえボルトを交換。	2025/01/16	

不適合情報

2025年1月21日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

- 1. G I グレード 0件
- 2. GII グレード O件
- 3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	ん一一一	タービン建屋復水脱塩塔空気作動弁動作試験において、空気作動弁付属の空気弁から空気の漏えい を確認した。当該空気弁を交換。	2025/01/06	
2		サービス建屋ホットシャワードレン系受ポンプ(A)の水抜きにおいて、ドレン排水口に水が溜まり排水されないことを確認した。当該ドレン排水口および排水先配管が閉塞しているものと推定。当該ドレン排水口および配管を清掃。	2025/01/16	
3	その他	気象観測所無線伝送設備の接地対策工事のため停止していた気象観測用無線伝送路を復旧したところ、回線が復旧しないことを確認した。無線伝送設備信号変換装置の不具合と推定。当該信号変換装置を交換。なお、測定データは常時光回線により伝送しているため観測に影響なし。	2024/12/20	

不適合情報

2025年1月22日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード O件
- 3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	1号機	中央制御室において、500kV開閉所排水設備故障警報の発生を確認した。現場確認の結果、排水ポンプまたは排水ポンプ逆止弁の不良と推定。当該事象の原因を調査。	2025/01/17	
2	1号機	計装用圧縮空気系設備点検において、空気圧縮機(B)潤滑油ストレーナーの網に破損を確認した。当該網を交換。	2025/01/20	
3	3号機	タービン建屋地下3階(管理区域)北側トレンチの非放射性ドレン移送系配管に微小な孔が発生し、水が 滴下して床面に溜まっている(約90cc、汚染なし)ことを確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済 み。止水カップリングにより応急処置済み。当該配管を交換。	2025/01/16	
4	6号機	循環水ポンプ(C)の試運転において、ポンプ吐出弁が全開にならないことを確認した。当該事象の原因を調査し対応策を検討。	2025/01/17	
5	7号機	中央制御室で監視している所内用圧縮空気系空気貯槽の加圧直後の圧力低下割合が、通常より大きいことを確認した。当該事象の原因を調査し対応策を検討。	2025/01/17	

不適合情報

2025年1月23日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

- 1. G I グレード O件
- 2. G II グレード O件
- 3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	2号機	原子炉建屋(管理区域)南西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/01/18	
2	6号機	コントロール建屋(非管理区域)西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/01/19	
3	7号機	コントロール建屋(非管理区域)東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/01/19	
4	7号機	通信連絡設備点検において、廃棄物処理建屋排風機室保安電話基地局~交換機間の接続状態に不 具合を確認した。不具合箇所を復旧し、通話確認を行い問題ないことを確認済み。	2025/01/21	

不適合情報

2025年1月24日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

- 1. G I グレード O件
- 2. G II グレード O件
- 3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	1号機	復水貯蔵槽水位計と非常用復水貯蔵槽水位計の指示差が、計器誤差範囲を逸脱していることを確認した。当該水位計指針のずれと推定。当該水位計を点検・修理。	2025/01/21	
2	3号機	サービス建屋加湿器(D、E)蒸気ホースの壁面接続部に、蒸気漏れを確認した。調査の結果、加湿器蒸気出ロホースと壁貫通部金具の接続不良と推定。当該箇所を修理。	2025/01/19	
3	3号機	原子炉建屋大物搬入口内可燃性ガス濃度制御系室の入口扉を開操作したところ、異常を示す警報が発生し開できないことを確認した。調査の結果、電磁動作ロックピンの固着により警報が発生したものと 判明。当該扉を点検し復旧済み。	2025/01/20	
4	3号機	中央制御室において、ほう酸水注入系タンクヒーター温度高警報が発生/復帰したことを確認した。ほう 酸水注入タンクの温度は正常値であることを確認。当該事象の原因を調査。	2025/01/20	
5	4 号 機	中央制御室において、ドライウェル低電導度廃液系放射線モニタ指示が、一時的に低下後通常値へ復帰することを確認した。当該事象の原因を調査し対応を検討。	2025/01/20	
6	6号機	残留熱除去系弁点検の浸透探傷検査において、残留熱除去系ポンプ吐出ライン逆止弁(C)に軽微な傷を確認した。当該事象の原因を調査し対応を検討。	2025/01/21	
7	その他	中央制御室において、一次水処理設備故障警報が発生し、純水送水ポンプ制御盤に圧カタンク漏気警報の発生を確認した。調査の結果、圧力スイッチの接点不良または圧カタンク内の空気タンク劣化によるものと推定。当該の圧力スイッチおよび空気タンクを点検。	2025/01/18	

不適合情報

2025年1月27日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

- 1. G I グレード 0件
- 2. GII グレード O件
- 3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	2号機	タービン建屋(管理区域)北西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/01/21	
2	3号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)北東側階段に、誘導灯(3箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/01/22	
3	6号機	非常用ディーゼル発電設備の二酸化炭素消火設備改造工事に関して柏崎市消防署に危険物取扱所の変更許可申請を行ったところ、非常用ディーゼル機関室および屋内燃料タンク室の扉に新設する電磁錠についても、同申請が必要との指摘あり。指摘を踏まえ、申請を実施。	2025/01/09	
4	6号機	原子炉建屋地下1階(非管理区域)A系非常用電気品室において、天井穴開け作業中に火災報知器が動作したことを確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。作業により発生した粉塵により感知器が誤動作したものと推定。当該感知器を交換し復旧済み。	2025/01/23	
5	7号機	電解鉄イオン注入系が停止しているにもかかわらず、原子炉補機冷却海水系(C)への注入流量計に指示が出ていることを確認した。流量計指針の固着と推定。当該流量計を点検・修理。	2025/01/20	-
6	7号機	原子炉建屋(非管理区域)北側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/01/22	

不適合情報

2025年1月28日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

- 1. G I グレード 0件
- 2. GII グレード O件
- 3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	換気空調系主冷凍機(B)点検において、仮吊りしていた圧縮機吸入配管がケーブルサポートに接触し、 変形させたことを確認した。当該サポートを修理し、再発防止策を徹底。	2025/01/22	
2	4号機	低圧電源盤点検において、受電遮断器(4C-2(2B))の気中遮断器単体開閉試験用コントロールスイッチが破損していることを確認した。当該コントロールスイッチを交換。	2025/01/23	
3	6号機	中央制御室の操作画面に、復水器(B)第1水室出口弁の開度指示が変動を繰り返す事象および弁開度逸脱警報の発報/復帰が頻発し、操作画面で出口弁開度が確認できなくなったことを確認した。当該事象の原因を調査し、出口弁開度検出器および発信器を点検・修理。なお、現場弁状態は全開で異常なし。	2025/01/19	

不適合情報

2025年1月29日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点 から見たグレード
1		緊急時対策所に設置している衛星電話設備(常設)の増設工事を実施していた際、5台のうち1台に異常を知らせるランプの点灯を確認した。リセット操作によりランプが消灯し正常な表示となったものの、電波の受信表示が出なかった。調査の結果、本設アンテナの不具合と判明したことから7号機原子炉施設の保安規定に定める運転上の制限から逸脱したと判断。当該事象の原因を調査。なお、保安規定で要求されている他の通信手段が使用可能であることを確認した後、予備アンテナと交換し機能確認できたことから運転上の制限逸脱から復帰した。 【2025年1月27日公表済み】 URL:https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2024/2025012702p.pdf URL:https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2024/2025012703p.pdf	2025/01/27	GП

3. GIIグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	1号機	中央制御室において、モニタリングポストに異常を示す警報が発生し、測定値が一時的に確認できなくなったことを確認した。現場にてモニタリングポストの測定状況を確認したところ、正常に動作していることを確認。当該事象の原因を調査。	2025/01/26	
2	3号機	消防設備点検において、海水熱交換器建屋の煙感知器連動防火ダンパ設備の排煙ダンパー(2ヶ所)が動作しないことを確認した。排煙ダンパー電磁留め具の固着によるものと推定。当該留め具を交換。	2025/01/14	
3	5号機	β・γ線用ポケット式線量計の年次点検において、γ線照射時の指示値誤差率が判定基準を下回っている線量計(2台)を確認した。当該線量計の使用を禁止。前回点検以降の使用実績を調査し、使用者の影響評価を実施。	2025/01/27	
4	5号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)南西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/01/27	
5	6号機	復水補給水系ポンプ(B、C)の確認運転を実施したところ、当該ポンプの揚程が重大事故等対処設備 (格納容器スプレイモード)としての判定基準を下回っていることを確認した。当該事象の原因を調査。	2025/01/24	
6	7号機	主蒸気隔離弁の一つにシートパスと思われる状況を確認した。当該弁について点検を実施。	2025/01/24	

不適合情報

2025年1月30日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード O件
- 3. GIIグレード 9件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	補助建屋所内蒸気系減圧弁に異音の発生を確認した。当該事象の原因を調査し、減圧弁を交換。	2025/01/21	
2	4 号 機	原子炉補機冷却水系熱交換器(A)ストレーナードレン弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	2025/01/24	
3	4号機	所内変圧器(4A)放熱器冷却フィン下部に、油の滴下(約45cc)を確認した。吸着マットにて拭き取りおよび中和剤を散布して処理済み。受けパン設置済み。変圧器の抜油まで当該漏えい箇所を継続監視。なお、構外(港湾)への流出のないこと確認済み。	2025/01/27	
4	6号機	残留熱除去系停止時冷却外側隔離弁(B)電源ケーブルの保護カバーが、継手部から外れていることを確認した。当該継手部を修理。	2025/01/14	
5	6号機	タービン建屋において、発電機固定子冷却水系入口圧力減圧弁下部に、微量な空気の漏えいを確認した。当該減圧弁を交換。	2025/01/26	
6	7号機	タービン建屋3階(非管理区域)南側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/01/26	
7	7号機	タービン建屋屋上階(非管理区域)南側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/01/26	
8	7号機	燃料取替機の移動中に、走行レール脇に敷設してある純水散布用ホースの接続部と、燃料取替機の原子炉内蔵型再循環ポンプの取付時に使用する位置検出スイッチが接触し、スイッチが変形したことを確認した。当該スイッチを交換。	2025/01/25	
9	その他	中央土捨場エリアにおいて、玉掛け作業中の協力企業作業員が、高さ約60cmのコンクリート部材からゴムマットに足を下ろした際、左足首をくじいた。その後、痛みが引かないことから業務車にて医療機関へ搬送した。診察の結果、左足関節捻挫と診断。当該事象の原因を調査し、関係者に周知および再発防止を徹底。 【2025年1月29日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2024/20250129p.pdf	2025/01/27	

不適合情報

2025年1月31日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

- 1. G I グレード O件
- 2. G II グレード O件
- 3. GⅢグレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	タービン建屋(屋外)空冷チラー照明灯灯器具の付け根部が腐食により折損し、灯器具が脱落していることを確認した。当該照明灯を撤去。	2025/01/27	
2	フ号機	第一ガスタービン発電機車用地下軽油タンク(A、B)への補給作業において、給油口継手部に微量な油の滴下を確認した。継手シール部の劣化と推定。シールテープおよびシール剤にて仮復旧済み。なお、滴下した油は予め設置していた受けパン内に収まっており、構外(港湾)への流出がないことを確認済み。	2025/01/17	

不適合情報

2025年2月3日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

- 1. G I グレード O件
- 2. G II グレード O件
- 3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	海水熱交換器建屋地下2階(非管理区域)東側ダクトスペース室前の雑用水系配管から、水が滴下していることを確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。止水クランプにて応急処置済み。当該配管を交換。	2025/01/28	
2	4 号 機	原子炉建屋付属棟(管理区域)南西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/01/29	
3	6号機	廃棄物処理建屋(管理区域)南西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/01/29	
4	7号機	主蒸気隔離弁漏えい試験装置の漏えい試験において、B系検出系統の圧力降下が判定目安を超えていることを確認した。調査の結果、試験装置の入口配管ドレン弁および内弁のシートパスと推定。当該弁を点検・修理。	2025/01/28	

不適合情報

2025年2月4日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G I グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点 から見たグレード
1	7 号 機	中央制御室に設置している衛星電話設備増設のため、増設端末をアンテナに接続し起動したところ、起動途中で停止し通話ができないことを確認した。その後、本設端末を再接続し電源投入したが、増設端末同様に起動途中で停止し通話ができないことを確認したことから、7号機原子炉施設の保安規定に定める運転上の制限から逸脱したと判断した。保安規定で要求されている他の通信手段が使用可能であることを確認するとともに調査した結果、アンテナケーブルのコネクタ(接続部)に汚れが付着していたことから、清掃を行ったところ通信機能が回復したことを確認。念のためコネクタ(接続部)を交換し、これまでの事案を踏まえアンテナを交換した。機能確認ができたことから、運転上の制限の逸脱から復帰した。引き続き、不具合が発生した原因について調査を実施。 【2025年1月31日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2024/20250131p.pdf 【2025年2月1日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2024/20250201p.pdf	2025/01/31	GП

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	6号機	β・γ線用警報付きポケット線量計の年次点検において、線源照射時の指示値が判定基準を逸脱している線量計(3台)を確認した。当該線量計の使用を禁止。前回点検以降の使用実績を調査し、使用者の影響評価を実施。	2025/01/29	
2	6号機	換気空調補機常用冷却水系ポンプ(C)電動機点検において、 モーター側の軸受ケース内径寸法、軸受嵌め合い寸法、ポンプ側の軸受ケース内径寸法が管理値を逸脱していることを確認した。当該軸受ケースを修理。	2025/01/28	
3	6号機	安全系論理演算装置用電源装置が自動停止し、制御装置(1A)が制御停止したことを確認した。当該電源装置を交換し原因を調査。なお、制御装置(1B)が正常動作しているため機能に影響なし。	2025/01/30	
4		原子炉建屋3階(管理区域)北西側階段の手摺り取替工事において、切断した手摺りから古いタバコの吸い殻を発見した。タバコを回収済み。当該事象および管理区域へのタバコの持込禁止を周知。	2025/01/31	

不適合情報

2025年2月5日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

- 1. G I グレード 0件
- 2. GII グレード O件
- 3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備	考
1	1号機	中央制御室において、原子炉建屋地下5階南西エリアの放射線モニタ指示値が一時的に上昇したことを確認した。現場確認およびサーベイを実施し、通常時と同等値であることを確認。当該事象の原因を調査しモニタ装置を点検・修理。なお、修理完了まで代替サーベイを実施。	2025/01/31		
2	3号機	原子炉建屋付属棟地下5階(管理区域)北東コーナーの壁面から、微量な水(汚染なし)の滲み出しがあり、床排水口に流れ込んでいることを確認した。付近に配管などがないことから地下水と推定。当該箇所を修理。	2025/01/31		
3	4号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)北西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/02/01		
4	4号機	原子炉建屋最上階(管理区域)南東コーナーの天井から、雨水の滴下および水溜まり(約3cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を調査し修理。	2025/01/30		
5	5 号 機	大湊側洗濯建屋(非管理区域)南西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/01/31		
6	6号機	タービン補助蒸気系液位スイッチ点検において、ドレン水位液位スイッチ支柱ネジ部の折損(4本のうち 1本)を確認した。経年劣化による折損と推定。当該部品を交換。	2025/01/28		·

不適合情報

2025年2月6日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード O件
- 3. GⅢグレード 11件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	低圧電源盤(4A-1)停止にともない、仮設電源ケーブルを布設・接続し受電操作をしたところ、仮設電源供給元の低圧電源盤(4B-1)に地絡警報が発生したことを確認した。調査の結果、仮設電源ケーブルの絶縁抵抗値不良を確認。当該仮設ケーブルを交換。	2025/01/31	
2	4号機	タービン建屋地下1階(管理区域)足場設置作業において、天井の梁から古いタバコの吸い殻を発見した。タバコを回収済み。当該事象および管理区域へのタバコの持込禁止を周知。	2025/02/03	
3	5号機	非常用ディーゼル発電機(A)試運転中に、動弁注油タンク油面低警報の発生/復帰を確認した。現場確認の結果、油面は正常範囲であることを確認。非常用ディーゼル発電機運転にともなう振動による計器の誤動作と推定。当該油面計を点検。	2025/02/03	
4	6号機	回転式取水口除塵装置(E)点検において、収容ケースおよび本体フレームに腐食を確認した。当該箇所を修理。	2025/01/23	
5	6号機	原子炉建屋3階(非管理区域)北東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/02/03	
6	6号機	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機(A)点検において、容量調節計の電流制御値を調整できないことを確認した。当該調節計を点検・修理。	2025/02/03	
7	7号機	原子炉補機冷却海水系(A)への電解鉄イオン注入系注入流量計に、動作不良を確認した。流量計指針の固着と推定。当該流量計を点検・修理。	2025/02/03	
8	7号機	原子炉補機冷却海水系(B)への電解鉄イオン注入系注入流量計に、動作不良を確認した。流量計指針の固着と推定。当該流量計を点検・修理。	2025/02/03	
9	7号機	原子炉建屋屋上階(非管理区域)北側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/02/03	
10	7号機	原子炉建屋4階(非管理区域)北側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/02/03	
11	その他	荒浜側焼却設備炉底蓋シールの空気流量を調整できないことを確認した。空気供給弁のシートパスまたは弁駆動部の固着と推定。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2025/01/31	

不適合情報

2025年2月7日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード O件
- 3. GⅢグレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1		中央制御室において、5·6·7号共用電力ケーブル洞道換気空調系故障警報が発生し、北側電力ケーブル洞道送風機(A)が自動停止したことを確認した。当該事象の原因を調査し対応策を検討。	2025/02/04	
2	6一种	中央制御室において、静止型無停電電源装置分電盤(A)地絡警報の発生を確認した。液体廃棄物処理系排水モニタの電源切操作をしたところ、地絡警報の復帰を確認。当該事象の原因を調査。	2025/02/02	

不適合情報

2025年2月10日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

- 1. G I グレード O件
- 2. G II グレード O件
- 3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	1号機	補機冷却海水系水張り作業において、原子炉補機冷却中間ループ系熱交換器(A)海水出口ドレン弁に シートパスを確認した。当該ドレン弁を点検・修理。	2025/02/05	
2	1号機	電気ボイラー連絡トレンチ(非管理区域)点検において、水溜まりがあることを確認した。トレンチ内に水配管が設置されていないことから、地下水の浸入と推定。排水処理を実施。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2025/01/29	
3	5号機	サービス建屋換気空調補機常用冷却水系冷凍機(A)点検において、流量調整用ダンパーの開閉信号が出力されていないことを確認した。調査の結果、位置保持型スイッチ内部の接点不良によるものと推定。当該スイッチを点検・修理。	2025/02/03	
4	7号機	換気空調補機常用冷却水系ポンプ(C)軸封部シール装置から、微量な水が滴下していることを確認した。当該シール装置を交換。	2025/02/05	
5	その他	屋外放射線監視端末に、静止型無停電電源装置電源断警報が発生していることを確認した。調査の結果、無停電電源装置2系制御基板の故障と判明。当該基板を修理。なお、1系制御基板に異常はなく、外部電源遮断時の電源供給に影響がないことおよび警報発生中の欠測、外部へのデータ伝送停止がなかったことを確認済み。	2025/01/30	
6	その他	荒浜側焼却設備定期点検のプロパンガス配管漏えい確認において、1次セラミックフィルタ(A)メイン バーナープロパンガス減圧弁継手部に、極微量なガスの漏えいを確認した。当該継手部を修理。	2025/01/30	

核物質防護に関する不適合情報

2025年1月20日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分 I O件
- 2. 公表区分 II O件
- 3. 公表区分Ⅲ 1件

١	١٥.	不適合事象	発見日	備 考
	1	侵入検知器が誤った位置に移設されていることを、当社社員が確認した。 調査の結果、施工企業がセンサーの働きを誤認して、移設したことが原因であったことから、当該施工企 業に対して、センサーの設置目的等に関する再周知を実施すると共に、侵入検知器を正常な位置に戻し、 正しく検知できるように復旧した。 なお、不具合発生期間中は他の設備により監視機能は維持されており、不審な形跡が無いことも確認して いる。	2024/11/19	

4. 公表区分その他 6件

NO.	不適合事象	発見日	備 考
1	監視カメラの洗浄機能が、正常に動作しないことを確認した。 監視機能は独特	2024/7/11	
2	監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。2	2024/8/31	
3	監視カメラの映像が、一部乱れることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該カメラを交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2024/7/19	
4	監視モニターの映像が一部乱れ、その後自然復旧したことを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面に異常はなく再現性もなかったことから、一過性の不具合と判断した。	2024/10/23	
5	監視カメラの映像が、映らないことを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面による不具合であったことから、当該カメラを交換し、正常な状態に復旧した。	2024/12/14	
	監視用の照明が、正常に点灯しないことを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/12/17	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。 このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

核物質防護に関する不適合情報

2025年1月27日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

1. 公表区分 I O件

2. 公表区分Ⅱ 0件

3. 公表区分皿 O件

4. 公表区分その他 1件

NO		発見日	備考
1	侵入検知器が正常に動作せず、その後、短時間で自然復旧したことを確認した。 侵入検知機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/7/27	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。 このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

核物質防護に関する不適合情報

2025年2月3日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分 I O件
- 2. 公表区分 I O件
- 3. 公表区分Ⅲ 3件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。 調査の結果、ケーブルの断線が原因であったことから、当該破損ケーブルを交換し保護カバーを取り付け、正常な状態へ復旧した。 なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は、代替措置にて維持した。	2024/11/16	
2	核物質防護業務で使用する一部のパソコンで、サイバー対策として、社内ルールで規定されているUSB、LANポートの閉塞措置が実施されていないことを当社社員が確認したため、速やかに閉塞措置を実施した。 調査の結果、鍵のかかるキャビネットで管理されていたことで、閉塞措置が不要と勘違いしていたことが原因であったことから、関係者に対して、正しい保管方法について再教育・再周知を実施した。なお、当該パソコンからの情報の流出等は確認していない。	2024/11/8	
3	当社社員が、点検作業中に誤って侵入検知器の一部に接触したことで、部品が外れたことを確認したため、速やかに仮処置を実施し、正常に動作することを確認した。その後、当該破損部品を交換し、正常な状態へ復旧した。	2025/1/16	

4. 公表区分その他 5件

NO.	不適合事象	発見日	備 考
1	核物質防護上の障壁の一部に破損を確認した。 調査の結果、腐食によるものであったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は、代替措置にて維持した。	2024/7/19	
2	核物質防護上の扉の一部機能が正常に動作しないことを確認した。 障壁機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/7/26	
3	核物質防護上の扉における認証装置が、正常に動作しないことを確認した。 障壁機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/10/8	
4	侵入検知器が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は、代替措置にて維持した。	2025/1/8	
5	監視カメラの洗浄機能が、正常に動作しないことを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2025/1/20	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。 このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

柏崎刈羽原子力発電所DATA·BOX(2025年2月)

① 発電所運転状況

2025年2月13日

				2020-27110 日
プラント名	現在の 運転(発電)状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2	補足説明
1号機 110万kW (1985.9.18運開)	停止中 第16回定期検査中 定検停止期間:2011.86~	第15回 2007.5.4 ~ 2010.8.4 停止期間 2007.5.4 ~ 2010.6.6 (1130日) (原子炉起動2010.5.31)	第16回皇検「よる停止」	<燃料の管理> ○ 燃料は、7号機のみ原子炉内に872体の燃料を装荷済み。その他の燃料については、各号機の使用済燃料プールで保管し、安定冷却を継続中。
2号機 110万kW (1990.9.28運開)	停止中 第12回定期検査中 定検停止期間:2007.2.19~	第11回 2005.9.3 ~ 2006.5.9 停止期間 2005.9.3 ~ 2005.12.25 (114日) (原子炉起動2005.12.22)	第12回定検による停止↓	○ プール水温は、管理上の上限値(65°C)を超えないように管理しており、 仮に冷却が停止したとしても、4日以上は管理上の上限値に達しないもの と評価しています。
3号機 110万kW (1993.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 _{定検停止期間:2007.9.19} ~	第9回 2006.5.12 ~ 2006.9.15 停止期間 2006.5.12 ~ 2006.7.27 (77日) (原子炉起動2006.7.24)	第10回定検による停止!	
4号機 110万kW (1994.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 _{定検停止期間:2008.2.11} ~	第9回 2006.4.9 ~ 2007.1.11 停止期間 2006.4.9 ~ 2006.12.14 (250日) (原子炉起動2006.12.11)	第10回定検(よる停止し	
5号機 110万kW (1990.4.10運開)	停止中 第13回定期検査中 _{定検停止期間:2012.1.25} ~	第12回 2006.11.24~2011.2.18 停止期間 2006.11.24~ 2010.11.25(1463日) (原子炉起動2010.11.18)	第13回定検による停止し	
6号機 135.6万kW (1996.11.7運開)	停止中 第10回定期検査中 _{定検停止期間:2012.3.26} ~	第9回 2010.10.31 ~ 2011.3.9 停止期間 2010.10.31 ~ 2011.1.26 (88日) (原子炉起動2011.1.23)	第10回定検による停止!	
7号機 135.6万kW (1997.7.2運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期:2011.8.23~	第9回 2010.4.18 ~ 2010.7.23 停止期間 2010.4.18 ~ 2010.6.28 (72日) (原子炉起動2010.6.26)	第10回定検(3よる停止!	

※プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」

② 発雷所設備利田率(%)

<u>它元电外政师机用平(70)</u>	(「カルジエ)
1 月	0.0%
2024年度累計	0.0%
運転開始後累計	37. 9%

(1日末租在)

③ 発電所発電電力量(万kWh)	(1月末現在)
1 月	0
2024年度累計	0
運転開始後累計	87, 487, 412

④ ドラム缶発生量(本)	(1月末現在)
当月発生本数	228
貯蔵庫累積貯蔵本数	29, 817
貯蔵庫保管容量	45, 000

⑤ 使用済燃料貯蔵体数(体) (2024	l年度第3四半期)
使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	13, 683
使用済燃料貯蔵プール管理容量	16, 915
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	22, 479

⑥ 従業員登録データ(人) (2月1日現在)

		東京電力	協力企業	比率"
県内	柏崎市	819	2, 304	51%
	刈羽村	71	208	5%
	その他	160	1, 105	21%
	小計	1, 050	3, 617	76%
県外		133	1, 364	24%
合計		1, 183	4, 981	_
		6,	164 ^{※2}	100%
協力企業社数(社)		677		

※1 端数処理のため、割合の合計は100%にならない場合があります。 ※2 参考:2月3日(月)の構内入構者数5,084人

_⑦ 来客情報(人) (1月末現在)

	1月	年度累計
地元	588	12, 286
県内	219	6, 193
県外	220	6, 939
国外	19	166
合計	1, 046	25, 584

⑧ 今後の主なスケジュール

予定日	内容
2月27日	定例所長会見(予定)
3月13日	定例記者説明会(予定)

インターネットホームへ゜ーシ゛アト゛レス https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/kknp/index-j.html 東京電力ホールディングス株式会社 柏崎刈羽原子力発電所 広報部 0257-45-3131(代)